



— 企画趣旨 —

ミニ特集 100周年を迎えた鉄道施設分野の技術講演会

今年は技術講演会が開催されてから100周年を迎える記念の年となる。保線系統の前身の「保線講話会」、建設・土木系統の「改良講演会」の両者とも1925年(大正14年)から開催され、その後100年の間、第二次世界大戦などによる中断はあったものの、現在まで連綿と続いている(次ページの表)。

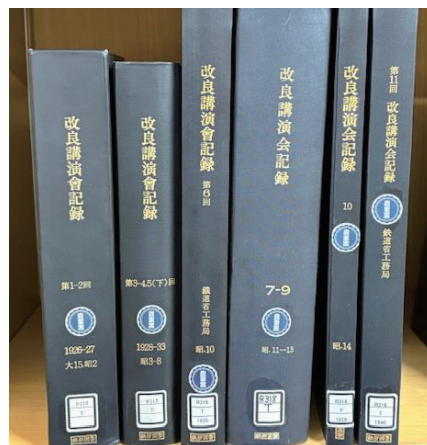
技術講演会は、1925年の初回から講演内容、質疑、挨拶など記録誌として保存されている。100年前はもちろんパソコンも録音装置もない時代である。残念ながら一部の記録誌は確認できなかったが、残されているその記録の山を見ると、鉄道施設分野の技術者が技術講演会にそそいできた熱量に圧倒される思いである。

この100年の歴史を振り返り、技術講演会が鉄道施設技術に果たしてきた役割やその意義について考えてみる。

企画内容として、まず100年の歩みを振り返る。戦前の保線講話会は早瀬氏に、改良講演会は小野田氏に執筆いただいた。発足の経緯や当時の様子、講演内容と成果などについて、大変興味深く書いていただいている。そして戦後から現在までは大竹が担当した。100年の間継続する技術講演会の意義などについても考えるところを記した。最後に今年の技術講演会の審査委員長をお願いしている7氏による座談会を行い、最近の講演会の傾向や審査のポイント、そして今後の講演会に期待するところを専門家の立場から語っていただいた。

技術講演会が100年周年を迎えることができたのは、鉄道施設技術に対する関係者の思い、人を育て技術を進歩させたいという思いの積み重ねだと考える。その思いが将来も続くように願ってやまない。

協会誌編集事務局



第一回～第十一回の改良講演会記録
講演の詳細内容で写真や図面、質疑が詳細に記録されている

ミニ特集 100周年を迎えた鉄道施設分野の技術講演会 目次

企画趣旨・目次	100周年を迎えた鉄道施設分野の技術講演会	
	年表	2
	～技術講演会100年の歩み～ 保線講話会のころ	早瀬 藤二 3
	～技術講演会100年の歩み～ 改良講演会とその時代	小野田 滋 7
	～技術講演会100年の歩み～ 戦後から現在まで	大竹 敏雄 11
座談会	「技術講演会100周年にあたり審査委員長に聞く」	協会誌編集事務局 15

ミニ特集 100周年を迎えた鉄道施設分野の技術講演会

については次ページをご確認ください。

企画部門

新・先輩からのメッセージ	倦まず弛まず挑戦し続ける	松尾 浩二	20
絵葉書に見る鉄道施設 225	海陸連絡線の建設	小野田 滋	21
業務資料「線路下横断構造物」⑨	仮設物の本体構造物への適用～本設利用工事術～	石川諒太郎	22

用地・協議部門

一般論文	将来を見据えた東海道新幹線の近接協議のDX化	井ノ口公寛	26
一般論文	只見線 会津川口～只見間における 上下分離方式復旧に伴う用地譲渡の取組み	栢田 宜弘	29

線路部門

一般論文	阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業における 下新庄駅付近線路切替工事の施工	前田 吉博・大川 真吾	32
一般論文	線路位置情報リアルタイム把握・共有システムの開発と導入	高瀬 祐一	36
調査研究	携帯情報端末を活用した高頻度車上計測による軌道管理	田中 博文	40
施工記録	京浜急行電鉄における重軌条化の推進	山田 正	44
各社報告	J-Tube ～みんなが先生～ 社員の自主的な学びをサポートする仕組みの構築	岡本 弘暉	47
業務資料「軌道管理」③④	JR 東日本の保線分野における環境対策	松尾 善紀・高橋 啓久 金子 大	49

土木部門

調査研究	コンクリート構造物の改築における あと施工アンカーによる接合部材の設計法	中田 裕喜・小西 亮太 田口 隆治・渡辺 健	53
調査研究	車上計測による桁たわみの推定法	松岡 弘大・服部 紘司	57
調査研究	横桁切欠き部のき裂変状の原因究明と対策	山村 拓也・千原 広大	61
調査研究	斜角複鉄筋版桁における過大なたわみの原因究明と対策効果	森竹 勇弥	65
調査研究	鋼鉄道橋箱桁の縦リブ・横リブ交差部の疲労き裂検出に関する検討	山口 真・池頭 賢 丹羽雄一郎	69
施工	北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)におけるPCU形桁の設計・施工	齋藤 真秀	73
施工	羽田空港アクセス線(仮称)整備 田町駅第1回線路切換工事に伴う既設桁移設工事	入内島竜也・片山 貴夫	75
施工	久山トンネル盤ぶくれ対策工事	高岸勇太郎・真名子 武	77
施工	豪雨により被災した鉄道橋りょうの撤去	藤村 義和・赤星 慶治	79

鉄道工事と安全部門

わが社の事故防止対策	新宿駅第7・第8乗降場南部改良他工事における安全への取り組み	横尾 卓也	81
事故物語 448	確認会話不足による待避不良		82

その他

お知らせ	「土木工事標準仕様書 一東日本旅客鉄道株式会社編一」発刊のご案内		83
	新刊紹介 橋の足跡 橋梁技術者達の挑戦とその足跡		84
私のとっておき	紙を折る、ただそれだけ。	音部 悟士	85
お知らせ	鉄道技術展		86
協会だより			87

協会誌についてご質問・ご意見等がございましたら協会ホームページのお問い合わせよりメールにてお尋ねください。